



今年は暖冬との予報ですが、この時期らしい寒さになってきました。ふれあい広場はすっかり冬の装いです。今学期、すべての子どもたちの授業を見学しましたが、その中でふれあい広場の枯葉を使ってアート作品を制作する授業がいくつかありました。子どもたちは枯葉をつかんで紙に貼ったり、葉脈の模様をこすり出したりして、素敵な作品を制作していました。

保護者のみなさまのご協力のおかげで、今学期も無事に充実した学習活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。



「みっけまつり」の初開催について

これまで高等部で3年に1回実施していた「高等部祭」を、今年度より「みっけまつり」と名称を改めて全学部で取り組み、年明け1月26日（金）に開催します。

この名称は、他にも祭名の候補があった中、高等部の生徒たちが投票で決めました。「好きなこと、やりたいことなどをみっける(見つける)」という意味が込められています。

子どもたちが将来にわたって豊かな人生を築いていくために「自分の好きなこと、やりたいことを見つける」のは必要なことです。みっけまつりのゲームや催しを体験することで、それらを見つけることにつなげたい、と考えています。そして、学部を越えて子どもたち同士で関わったり、ゲームなどを主催することで他者から感謝されたりすることを通して「人間関係形成・社会形成能力」を育むこともねらいとしています。つまり「みっけまつり」はキャリア教育であり、発達段階に応じた進路支援でもあります。今回は初開催なので子どもたちだけで行いますが、ゆくゆくは保護者のみなさまをご招待できれば・・・と考えています。

府立支援学校 PTA 協議会 対府懇談会について(報告)

府立支援学校 PTA 協議会（府支 P）では毎年12月に大阪府（知事部局、教育庁）との懇談会を持ち、支援学校全体ならびに各障がい種別校の要望を伝えています。今年度は12月13日（水）に開催され、本校の松本 PTA 会長とともに出席してきました。

支援学校全体では、「校舎の老朽化対策」「卒業後の社会参加の場の充実」等を、肢体不自由校としては、「看護師の教員定数外配置」「介護用リフトの肢体不自由各校への配備」等を要望しました。松本会長は肢体不自由校代表のひとりとして介護用リフトの本校での活用状況を述べられ、その効果と必要性について発言されました。

良いお年をお迎えください

12月23日（土）から1月8日（月）までは冬季休業で、12月29日（金）から1月3日（水）までは学校閉庁日です。この学校閉庁期間中に、もし緊急連絡が必要になった場合は、校長 D メールへご連絡ください。

今年一年、誠にありがとうございました。どうかみなさまお元気で、良いお年をお迎えください。

